

第二十二回帝國議會
衆議院

關稅定率法改正法律案委員會會議錄(速記)第四回

會議

明治三十九年三月十日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

栗原 亮一君

波多野傳三郎君

駒林 廣運君

山本 倂二郎君

内山 吉太君

佐藤 虎次郎君

大井 卜新君

佐藤 伊助君

川真田德三郎君

宮崎 榮治君

森本 駿君

大津 淳一郎君

星 松三郎君

島田 三郎君

福島 宜三君

藤 金作君

東尾 平太郎君

石谷 傳四郎君

出席國務大臣左ノ如シ

内閣總理大臣兼文部大臣臨時兼外務大臣侯爵

西園寺公望君

大藏大臣法學博士 阪谷 芳郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主税局長 櫻井鐵太郎君

外務省通商局長 石井菊次郎君

大藏書記官 山崎四男六君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

關稅定率法改正法律案

○委員長栗原亮一君

ソレデハ會ヲ開キマスガ、此質問モ略ボ盡キタヤウニ思ヒマス

ガ、尙質問ガゴザイマスレバ、今度ハ逐條ニ依ッテ片端ヨリ致サウト思ヒマス、別ニ御異議ガナケレバ、其通り致シマス——第一條、第二條、御質問ハアリマセヌカ、第三條、第四條

○内山吉太君

此四條ノ項目ハ比例ヲ取リマスレバ、八十六號ノ禁止稅ニ這入ルベ

キモノト思フデ、政府ハ此案ヲ提出シタノデアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君

唯今御尋ニナリマス通、一般ニ互ッテ居リマスノデアリマス

ガ、八十六號モ自ラ此處ヘ這入ルヤウニナル積リテ出シマシタ

○委員長栗原亮一君

西園寺首相ガ御出席ニナリマシテカラ、昨日ノ答辯ヲ得ルタメ

ニ暫ク秘密ト致シマス、委員外ノ人ハ退席ヲ願ヒマス

(此間秘密會議ヲ開ク)

午前十時五十六分開議

○委員長栗原亮一君

ソレデハ唯今ノ質問ヲ繼續致シマス

○島田三郎君

チヨット此第四條ニ付イテ伺ヒマス、亞米利加デ日本ノ絹ナドニ非常

ノ稅ヲ掛ケ、茶ナドニモ重稅ヲ掛ケマスガ、コウ云フ場合ニハ日本デモ隨意ニヤルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君

亞米利加ノ茶ノ稅ナドハ、各國平等ニ課稅シテ居リマス

カラヤレマスガ、日本ノ品物ニ特ニ不利益ヲ取扱ガアッタト云フコトガアレバ……

○島田三郎君

絹ハ佛蘭西ノモ、日本ノモ、同ジヤウニナリマスガ

リマスガ、愈々協定シタト云フコトハ承知シテ居リマセヌ
○島田三郎君

絹ニ掛ケル時ハ佛蘭西ト日本ト同ジヤウニナルノデスカ、又茶ノ如キ

モ……

○政府委員若槻禮次郎君

唯協定ヲ向フガシタカラト云ッテ、直チニソレヲ四條デア

ト云フコトハ出來マス、特ニ日本品ヲ不取扱ニシタト云フコトデアレバ、此事ガ出來

マス、尤モ此事ハ現行條約ニ依ッテ、直チニ行ハレナイノデアリマス

○委員長栗原亮一君

第四條ニ質問ハアリマセヌカ

(質問ナシ質問ナシト呼ブ者アリ)

○委員長栗原亮一君

ソレデハ第五條ニ移リマス

(質問ナシ質問ナシト呼ブ者アリ)

○委員長栗原亮一君

ソレデハ第六條ニ移リマス

○佐藤虎次郎君

私ハ第六條ニ付イテ伺ヒマス、是ニハ從價稅ヲ原價、荷造、運賃、

保險料、ト云フモノヲ加ヘタモノヲ課稅價格トスルト云フコトデアリマスガ、他ノ國ニ於テ

ハ矢張品物ヲ一度書キ出シテ、仕入レル品物ノ直段ヲ書出シテアルモノヲ一ニ是ヲ割

付ケルト、大變煩雜ニナッテ來ルノデ面デア、サウ云フ手數ヲ省クタメニ、矢張原價

ノ費目ヘ持ッテ往ッテ、其儘掛ケルト云フヤウニシテアル所ガ多イヤウニ了解致シマスガ、是

ハ矢張從前モ斯ウ云フ風ニ荷造、運賃、保險料、モ一ツノ費目ヘ持ッテ往ッテ、ソレヲ

加ヘテ計算シテ課稅スルト云フヤウニシテ、稅關デハ餘リ煩雜ニセズニ實行ガ出來マスガ

○政府委員若槻禮次郎君

此初ノ箇條ハ、是ハ獨逸ナドモ斯ウナッテ居リマス、原價

ノ上ニ荷造其他ノモノヲ加ヘルコトニナッテ居リマス、元ハ原價ニ直ニ課稅シテ居リマシタ

ガ、ソレハ不利益デアリマスカラ、條約デ以テ課稅價格ハ斯ウ云フコトニスルト云フノハ、

日本ノ利益ヲ圖ツタ次第デアリマス、ソレハ繼續シテ實際行ッテ居ルコトデ、煩雜デハゴザ

イマセヌ、但シ稅ニ疑ノアルモノガアリマスカラ、ソコデ但書ヲ拵ヘテ、其間ニ煩雜ニナラヌ

ヤウニスルノデアリマス

○大津淳一郎君

是ハ但書ノ方ヲ本物ニシテヤッタラバ、便利デアラウト思ヒマスガ、何

カ從價稅ノ關稅ヲ取ルニハ、但書ノ方ヲ主トシテ是デバカリヤッタラバ、手數ヲ省ケルダ

ラウト思ヒマスガ、サウハ往カヌモノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君

ソレハ意見ノ立テ方次第デアリマス、但書ヲ本體ニシテ、

本物ヲ但書ノヤウニシテ往クノハ、一ノ方法デアリマスケレドモ、是マデノ日本ノ法律ガ

本物ノ上ニナッテ居リマス、ソレカラ條約ノ表ニモ、本物ノヤウナ文言ガアリマスカラ、是

ハ條約ヲ縛ラシテヤッタノデアリマセヌガ、サウ云フコトガアリマスカラ、本體ハ從前ノ通

デアリマス、併シ是ヲ反對ニスルノモ一ツノ意見デアラウト思ヒマス

○大津淳一郎君

大變便利デ手數ガ省ケルダラウト思ヒマスガ……

○政府委員若槻禮次郎君

雙方トモ大抵同ジカラウト思ヒマス、尤モソレハ手數ヲ省

ク方カラスルト、但書ノ方ガ省ケルカモ知レマセヌガ、獨逸ナドハ本體ハ本物ノヤウニナッ

テ居リマス、外國ノ立法例モサウナッテ居リマス、併シ是ニ倣フト云フノデアリマセヌガ、外國ハサウナッテ居リマス

○山本第二郎君 此但書デゴザイマスガ「原價及諸費ニ疑アルトキハ物品ノ輸入港ニ於ケル價格ヨリ輸入税ヲ控除シタモノヲ以テ課税價格トス」斯ウナッテ居リマスガ、是ハ私ニハ分リ兼マスガ、マダ此時ニ原價諸費ト云フモノガ分ラヌノデスカラ、從ッテ輸入税ガ幾ラニナルカト云フ高ガ、知レテ居ナイカノヤウニ考ヘラレマスガ、サウスルト輸入税ヲ控除スル場合ニハ、何ヲ標準ニシテ輸入税ヲ極メルノデアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 是ハ書方ハ控除ト書ク外アリマセヌカラ、控除ト書イデアリマスガ、詰リ輸入税ノ加ハナイ價デアリマス、港ニ着イタ時ノ價ニ依ルノデアリマス、輸入税ヲ加ヘタモノニスルニ、不公平ニナリマスカラ、加ヘナイ價デアリマス、詰リソレハ認定ニ依ルノ外ハアリマセヌ、此物ガ到着シタナラバ、是位ノ價格デアルト認定スルノデアリマス

○山本第二郎君 サウスルト横濱ノ市場デ、十圓ノ相場ガ立ッテ居ルトスレバ、其中二圓ガ輸入税デアルトスルト、其輸入税ヲ拂ハナイ前ノ相場ガ八圓デアルト云フ風ニ、御見込ニナルノデアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 大體ソナコトデアリマス
○委員長栗原亮一君 第六條ハ宜シウゴザイマスガ、ソレデハ第七條ノ一項ヨリ二十項マデ……

○宮崎榮治君 第七條ノ四ニ軍艦トアリマスガ、從前ハ海軍艦船トアッタヤウデスカ、船ト云フ字ヲ抜イタノハ、軍艦ト云フコトニ限ルノデアリマスカ、此海軍ノ方ニモ軍艦ト名ノ付ケラレナイ船ガアリマスガ、是ニ付イテハドウ云フモノデアリマスカ、ソレカラ十二ノ所ニ「旅客ノ用具及旅客ノ職業上必要ナル器具」トアリマスガ從前ハ旅客ノ携帯スル物トナッテ居リマシタガ、旅客ノ用具ノ如キモノハ、旅客ト離レテ居デモ差支ナイト云フコトデ、其文字ヲ抜イタノデアリマスカ、ソレカラ十七ノ「工程ノ簡單ナルモノ」トアリマスガ、簡單デアルトカナイトカ云フコトハ、ドウ云フトコロデ區分スル譯デアリマスカ、其三點ヲ御尋致シマス

○政府委員山崎四男六君 第四ノ御尋デアリマスガ、現行法ニハ艦船トアッタノヲ、軍艦ト改メシタノハ、艦船ト云フ意味ハ、軍艦ト其他普通ノ商船ト變リガナイモノヲ、入用ガアッテ海軍ガ輸入シタノデアリマスガ、軍艦以外ノ船ハ、今日デハ日本デモ可ナリ出來ルヤウニナリマシタシ、ソレニ船ニハ一割少シ高イ税ガ掛リマスカラ、海軍ガ輸入スルカタト云ッテ、船ヲ無税ニスルト云フノハ、結局正シイ方デナイ、ソレニ軍艦ト性質ガ違ヒマスカラ、此免稅ノ目ニハ軍艦ト限リ適用スル趣意出來タノデアリマス、其次ノ十二ノ所ノ現行ノ法律ハ、旅客ノ携帯スル旅具、斯ウ云フ風ニナッテ居リマスガ、元來旅具ト云フ言葉ガ餘リ適當デアリマセヌ、旅具ト申スト何カ靴ノヤウナモノデモ指シタヤウニ見ヘマス、又携帯ト云フノモ適當ナ用語デハゴザイマセヌ、誰モ文字通りニ携帯スルモノモアリマセヌ、ソレデサウ云フ理由デ、用具ト書イテ旅具ト云フ言葉ハ使ヒマセヌ、ソレト今御話ニナリマシタヤウナ、少シ離レテ來ル、離レテ來ルト云フ意味ニモ同シ船デ來タガ、携帯ハシテ居ナイ、別ニナッテ來ルト云フ場合モアリマスルシ、又次ノ船デ來ルト云フコトガナイ

トモ限リマセヌ、ソレハ併シ誰ノ荷物デアルト云フヤウナコトハ明カニ分リマスカラシテ、サウ云フ次ノ船デ來ルト云フヤウナモノ、此内ニ含ムコトガ出來マスカラ、是ハ其方ガ便宜上又利益デアラウト斯ウ見マシタノデ、ソレニ大體ニ付イテ申シマス云フト、十年モ以前ニハ、交通モ今日ノ如ク頻繁デモアリマセヌシ、又支那朝鮮ト云フヤウナ間ノ交通モ、今日トハ大變違ッテ居リマス、デスカラ種々ノ點ニ於テ、嚴重ニ最モ都合ノ好イト云フヤウナ文章ニシマシタノデアリマス、第十七ノ工程ノ簡單ナルモノ、是ハ文字ニアリマスヤウニ隨分ドレデケガ此ノ區劃ト云フコトハドウモハッキリシマセヌノデアリマスガ、併シ極端カラ極端ニ見マスルト、大體簡單ナルモノトシテ置ケバ、普通ノ旅客品ニ付イテハ船ノ上デモ製スルコトガ出來ルト云フ位ノ程度デ、サウ云フ位ノモノヲ簡單ナルモノトシテ見マシテ、ソレカラ段々ニ精製シテ加工スルト云フヤウナモノハ、取締モゴザイマシ、又此處デ免稅シナクッテモ差支ナイモノト認メテ、其位ノ程度デ斯樣致シタノデアリマス

○宮崎榮治君 今ノ軍艦ノ次ニ、若シ水雷艇ミタヤウナモノハ輸入ニナリマス、軍艦ノ内ニ入ルモノデアリマセウカ、又ソレハ課税スル方ニナリマスカ

○政府委員山崎四男六君 水雷艇ハ軍艦ノ内ニ入リマス

○福島宜三君 七條ノ三ニ付イテ少シ伺ヒマスガ、政府委員ノ御答辯ハ私ノ伺ヒヤウガ惡カッタノデセウ、少シ違ッテ居ル、昨日此兵器彈藥ノ中ニ硝石ガ入ッテ居ルカト云フコトヲ伺ヒマシタ時分ニ、硝石ノ方ハ別ニ粗製品ハ無税、精製品ハ課税ヲシテ居ルト云フ御答デアリマシタガ、私ハ是ハ智利硝石ノ誤リデアッタラウト思フ、テ詰リ兵器トシテ從來兵器、半製品トシテ御入レニナッタ實例ガアルコトヲ、昨日申述ベテ伺ッテ置キマシタガ、從來デモ此硝石ト云フモノハ、課税品デアル、ソレデ戰時中——戰時禁制品ト云フ、昨日御話モアリマシタケレドモ、是ハ戰時禁制品デハナイ、黑色火藥ヲ製造スルトコロノ原料デアル、ソレガ如何ニ戰時中ト雖モ、内地ニ於テモ、内地供給スル者ガアルニ拘ハラズ、半製品ノ其兵器トシテ、輸入ヲセラレルコトデアルト、内地ノ生産業者ハ立ッテ往クコトガ出來ナイ、内地ノ生産業者ハ其課税ヲ見積リマシテノ相場ハ、ソレノ立ッテ居ルノデアル、此中ニ如何ヤウノ意味ノモノガ入ッテ居ルカ、入ッテ居ラナイカト云フコトヲ、念ノタメニ伺ッテ置キタイ、ソレカラ同時ニ外務省ノ御方ガ御出デ、ゴザイマスカラ伺ッテ置キマスガ、「アームストロング」會社ガ平塚ノ工場ニ於テ「アームストロング」會社ガ製造スル者ハ如何ヤウナモノヲ製造スルヤ、一種ノ火藥ヲ製スルヤニ承ッテ居リマスガ、ソレヲ伺ッテ置キタイ

○政府委員若槻禮次郎君 昨日粗製ノモノハ無税、精製ノモノハ税ガ掛ッテ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、無論智利硝石ノ税デアリマス、ソレト硝酸鉛亞斯ト云フ硝石ノ分、是モ有税ニナッテ居リマスカラ、兩方込メテ申上ゲタノデ、ソレカラ陸海軍ノ輸入ニ係ル彈藥及爆發物ト云フモノハ、硝石ノ内ニハ含ミマセヌ

○政府委員石井次郎君 唯今ノ御質問ノ第二段ノ方ノ平塚ニ於テ「アームストロング」會社ノ製造ノコトニ付イテ御答辯致シマスガ、是ハ外務省ニ於テハ、一向精シイコトハ、一向聞イテ居リマセヌデス

○大津淳一郎君 此十五ノ末ノ方ノ「第八條第九條ニ依リ輸入税ノ免除又ハ拂戻

ヲ受ケタル物品ヲ除ク「ト云フ」ガアリマスガ、第八條第九條ノモノハ加工ノタメニ一旦輸入シタモノヲ加工シテ持出シタリ、又原料品ヲ持テ來タモノヲ命令ヲ以テ指定シタル物品ヲ製造シテ、外國ニ出シタ時分、詰リ第八條第九條「輸出獎勵ノタメニ斯ウ云フ規定ヲ置イテ、ソレガ向フヘ持ッテ往テ見タコロガ賣レナイデ、五箇年以内ニ持歸レバ、如何ニモ氣ノ毒ナモノダカラ、却テ免稅ヲシテヤッタ宜カラウト思ヒマスケレドモ、玆テ除ク「ト云フ」コトニナリマス、今後ハ取ルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ取ルノデゴザイマス、又取リマセヌト云フト、外國カラ入りシタモノト、内地ノ製造品トノ競争ガ出來ヌコトニナリマスカラ、矢張其方ハ取ラヌトイケマセヌ

○大津淳一郎君 併シ此方カラ持出シテ行ツタモノデセウ、第八條、第九條ニ依ッテ、向フカラ持ッテ來テ、ソレヲ又外國ヘ持ッテ往クノデ、元ハ外國カラ入ツタモノデス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ第八條デモ、第九條デモ、サウ云フ場合ハ命令ノ定ムルコロニ依ッテ、其稅ハ戻シテアリマスカラ、ソレガ外國カラ戻ッテ來ル時デモ外國カラ輸入スルモノトシテ取ラナケレバナラヌデス

○福島宜三君 ドウゾ此七條ニ付イテハ、私ハ後ヘ段々御移リニナルニ付イテ、七條ノ質問ヲ補充シテ置キタウゴザイマスカラ、陸海軍ノ御方ノ出席ヲ求メテ、御答辯ヲ得タイト思フ、是ハ餘程此硝石ト云フ方ニ見ラレナイト、見ラレルトニ依ッテ、内地ノ生産業者ガバツリ倒レルノデアリマスカラ、陸海軍ノ御方ノ出席ヲ願ッテサウ云フ實例ガアツタカナカッタコト云フコトヲ伺ヒタイ又「アームストロング」ノコトモ伺ヒタイカラ、是非出席ヲ求メタイ

○内山吉太君 此第七條ノ十七ト云フトコロニ付イテ質問シテ答辯ヲ得マシタガ、此案ハ全體政府デモ日本人ダケノ免稅ニシタイガ如キ御考ガアツタサウデアリマスケレドモ、協定稅率ノタメニドウシテモ、彼是共ニ取ラナケレバナラヌ、因テ斯ウ云フトコトニナツタコトデゴザイマスガ、是ハ餘程利害ノ關係ガアリ、殊ニ外交ノ關係ガアルヤウデアリマスカラ、一通御答辯ヲ願ヒマスガ、日本カラ出漁シサヘスレバ何人ニ拘ハラズ、其者ハ免稅ト云フトコトニナレバ、最早露西亞人ニ依ッテ日本カラ出漁シサヘヒデモ、其產地ニ於テ、日本人ガ遠洋シテ漁業ヲシテ居ル、又露西亞人モ日本人ヲ相手ニシナケレバ、營業ガ出來ヌト云フトコトハ、豫テ御承知デゴザイマセウガ、事實ニ於テ露西亞人ノ中ニハ有レバ資本ハ出シマスケレドモ、其他支配人、漁夫、船頭、總テモノハ日本人デナケレバナラヌ、又日本人ノ物品ヲ持ッテ往カナケレバ、日本ニ渡ラヌ、斯ウ云フ關係ガアリマスカラ、日本人ト非常ナ密着シテ居ルガタメニ、總テ日本人ノ名儀ヲ入レルト云フトコトハ論ヲ待タヌコトデ、此法案ノ上カラ事情ヲ知ラヌ御方が見レバ、兎ニ角外國ニ出漁シタ日本人ダケハ許サレル、其他外テ碇泊シタモノハ稅ヲ取ラレルノデアルト解釋ヲサレルノデアルガ、最早彼我共ニ一品トシテ此西比利亞沿海州ニ於テハナカラウト思ヒマス、ソレカラ昨日宮崎君ノ質問ニ對シテ、此輸入稅ガ位金額ガアルカト云フ問ヲシタコロガ、九萬圓デアルト云フ、此彼我共ニ稅ニナルト云フトコトニナリマス、露西亞人ノ其漁業ヲスル漁業場ト云フモノガ非常ニ高クナル、露西亞人ノ手ニ幾分カ收獲シマシタ魚類モ高クナルト云フトコトニナツテ、其漁場價ノ高イト漁業稅ヲ免稅シタノト、是ハ大キナ差ガ

起ルト思フ、偏ニ露西亞人ダケガ恩典ヲ被ムルト云フ事實ニ至リハシナイカト思フ、サリナガラ外交ノ方ハ何處マデ進ンデ居ルカ、外交ノ方デ粗ニ見當ガ附イテ居レバ心配セシデモ宜イガ、唯外交ガ極ラヌ中ニ彼我共ニ免稅スルト云フトコトニナツテハ、餘程之ハ重イコトデアラウト思フ、殊ニ此露西亞ノ方デハ、今度ハ第四條ノ法律ヲ出シタカラ、此前ノ禁止稅同様に過酷ナ方ヲ取ッテ來タキニハ、第四條ヲ以テ御關ヒニナルコトハ論ヲ待タヌガ、此前モ禁止稅ヲ掛ケル時代同様にナリ方ヲスル國デアルカラ、此外交ガドノ位進ンデ居ルカ、是ハ露西亞人ニ對スル恩典デアッテ、日本人ニ對シテ恩典ガナイト云フトコトヲ信ジテ居リマスガ、御答ヲ併セテ外務省ノ御方モ御出デニナツテ居ルカラ、外交ガドノ邊マデ進ンデ居ルカト云フトコトヲ……

○政府委員若槻禮次郎君 唯今ノハ大部分意見ノヤウニ伺ヒマスガ、唯其前ニ私ガ説明シタノハ、是ハ本邦人ノミニ適用シタノデアツタカ、協定稅率ノ關係カラ内外平等ニシタト云フ御話デアリマスガ、ソレハ其當時ノ速記ヲ御覽下サルト、サウデナカッタコトガ御分リニナルト思ヒマス、是ハ日本カラ今出漁シテ居ル者ガ澤山アル、ア、云フ者ガ外國デア取ツタ魚ヲ取ッテ來タキニ稅ヲ掛ケテ居ル、ケレドモソレハ甚ダ遠洋ニ出テ漁業スル者ナドヲ獎勵スル所以デナカラウ、ソレデアルカラ法律ヲ設ケルコトニナツタデアリマスガ、併シナガラ今日各國ト條約ヲ結ンデ、内外ノ間ニ區別ヲ立テヌト云フトコトニシテ居ル以上ハ、法律ノ規定トシテハ、ドウモ其日本人ハカリト云フトコトハ出來ナカッタノデ、斯ウ致スノデアルカラ、ソコハ誤解ナイヤウニシタイ、而シテ此規定ハ露領ニ行ク者バカリ指シタノデハナイ、朝鮮方面ニ出掛ケル者モ、亞米利加方面ニ出掛ケル者モ、亦其他ノ方面ニ出掛ケル者モ、共ニ含ンデ居リマシテ、此法律ノ規定ヲ露國民ガ特ニ利益ヲスルコトニナルトマデハ考ヘテ居リマセヌ、其以上實際ノ利害ガ斯ウアルト云フトコトデ、御論ニナル點ハ是ハ御意見ニ屬シマスカラ、私ハ彼是申上ゲルコトハナカラウト思ヒマス、尙露國トノ談判ノ模様ハ、別ニ外務省ノ御方カラ……

○政府委員石井菊次郎君 露國トノ本件ニ關聯シマシテ、露國トノ交渉ノドノ邊マデ進ンデ居ルカト云フ御問デゴザイマスガ、是ハ未ダ御承知ノ通り帝國ノ公使モ國書捧呈モ未ダ濟マヌ位ノ有様デゴザイマスカラ、露國政府ト交渉ハ未ダ開始シテ居リマセヌ

○佐藤虎次郎君 私ハ此第五十第十一ニ付イテ、此精神ヲ明カニシテ置キタイト思ヒマス、但シ公使ニ屬スル自用品ニ於テハ之ヲ免稅スルコトニナツテ居リマスガ、是ハ此通り文字ノ通デアリマスルト何モ議論ノナイ話デアリマスガ、私共實見致シマシタ所デハ、隨分外國ニ於テハ手心ヲスル所ガアルヤウニ見受ケマスルノデ、サウ云ウヤウナコトヲスルト、範圍ガ非常ニ廣クナリマスルシマスカラ、之ヲ確メタイノデゴザイマスガ、例ヘバ公使ニ屬スル自用品ト云フ譯デアリマスガ、公使館ニ居ル人、隨分公使館ニ又其上ニ大使館トナルト云フト、非常ナ人數ノ多イモノデアッテ、ソレニ屬スル人ニ殘ラズ免稅ニスルト云フトコトニナルト、是ハマア大變ナ範圍ノ廣イコトニナリマス、實際或國ノ私共事實ニ於テ知リ得タノガ、公使館ニ居ル者ハ殘ラズ、ドンナ者マデ本國カラ着任スルキニハ無論免稅サレルシ、ソレデナクモ其間ニ於テモ何カ取寄セルキデモ、公使自身デナクテモ領事館ニ於ケル色々ノ役人ガ取ルモノガ、悉ク免稅ニナツテ居ルト云フトコトヲ認メテ居リマス、ソレカラ公使ノミナラズ之ヲ廣ク用テ、領事マデモ、自分ノ領事館ノ人マデ、

書記ト云フヤウナ者マデモ矢張之ニ依テヤッテ居ルノヲ見テ居リマス、ソレカラソレノミナラズ、領事ガ公使デナクテ、領事位ノ人ガ自分ノ友達ノタメニ、是ハ自用品デアルカラ他ノ商品デナイカラ、是ハ無稅ヲ通シテ貫ヒタイト云フコトヲ領事ガ書クト云フト——證明スルト直グニ無稅ヲ通シテ居ル、ソレデカラ此範圍手心ニ依ッテハ、大分大キク之ガ免稅ニナルヤウナコトニナリハセヌカト云フコトヲ見マスノデ、是ハドウ云フ風ニ立法上解釋サレテ居ルカ、其事ヲ承リタイ、ソレカラ、第十モ第十一モ殆ト同ジヤウナ意味デアリマス、商品ノ見本但見本用ニミ適スルモノニ掛ケルト申シテゴザイマスガ、是ハ私ハ見本ニ於ケル實驗ガアリマス、或人ガ大變安イ毛布ガアルカラ買ハシカト云フコトヲ言ッテ來マシタ、所ガドウ位ノ直段デアルカト云フト、當リ前ノ家デ買ヘバ二十圓位デナケレバ買ヘヌ毛布ガ、東京ノ或店ニ行クト云フト、是ガ十圓以下デ買ヘル、ソレハマア稅ダケデサウナル譯モアリマスマイガ、實ニ不思議ニ思フデアリマス、ソレデ實際是ハ私共開イテ見テ知ッテ居ルコトデアッテ、決シテ外ノ店デ買ウヨリモ確カニ著シク安ク買ヘルト云フノハ、ドウ云フ譯デアアルカト聞イテ見ルト、是ハ見本デ輸入シタルデアアル、其代リ多クハナイ、併ナガラ見本品トシテ輸入シタルノ稅ガ免ゼラレテ居ルカラ廉ク買ヘルト云フノデス、吾々ノ友人——吾々トハ言ヘマセヌガ、或種類ノ人ニ行渡ルタケアルト云フノデ、私共ガ知ッテ居ル人達ガ用井テ居ルノヲ見マシタ、是ハ見本ト云フ名前デ大分多クノモノガ輸入サレヤウナコトガ、ドコカ稅關ノ缺陷デサウ云フ途ガアルノデハナイイカト思フデアリマスガ、是ハ實驗上見本ト云フノハ、布ナラ布ノ見本、品物ハ、ドウ云フモノデアアルト云フ、布屑即チ切出シノヤウナモノガ見本デアアルカ、毛布ナラ毛布其儘一枚持ッテ來ルノガ見本デアアルカ、其解釋ヲチヨット承リタイノデアリマス、此ニツノ説明ヲ願ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 五ノ方ノ御尋ハ、是ハ外國ノ大使、又ハ公使ノ自用品ニ限ルデアリマス、其外手紙ヲ書イタモノナドヲ免稅スルコトハアリマセヌ、ソレハ關稅法ノ認メナイトコロデアリマス、次ニ十一ノ商品ノ見本ト云フノハ、唯今例ニ御引キニナッテ、毛布ノ如キハ日本ノ稅關デハ免稅セシメルコトハアリマセヌ、見本ト云フ時ハ、小サク切ッテ布ノミデアリマス、見本ト云フノハ皆小サク切ッテモノデ、大キイモノデアリマセヌ

○山本悌二郎君 七條ノ十五項ノ五箇年以内ニ輸入セラレ輸出ノ時ノ性質及形狀ヲ變ゼザルモノハ、免稅又ハ拂戻スルコト云フコトデアリマスガ、是ハチヨット伺ヒマスガ、輸出シタ當時ニ於テ、證明書デモ與ヘテ置イテ、其證明書ヲ提出スル場合ニ於テノミ、此項ヲ適用スルコトニナルデアリマスガ、サウデアリマセヌトシマスレバ、五箇年以前ニ輸出シタト云フコトハ、ドウ云フ風ニ御認メニナル御精神デスカ

○政府委員山崎四男六君 唯今御尋ノハ、現行ノ取扱振デ言ヒマス、勅令デ極メマシタ關稅法ノ施行規則ト云フノガアリマス、ソレニ依ッテ免稅ガ出來ルヤ否ヤト云フコトノ手續ヲ極メデアリマスガ、矢張輸出シタ時ノ證明ト、又ハ今ノハ輸出免狀デモ宜シ、ソレト同様輸出シタトキノ證明ガアレバ宜イト云フコトニナッテ居リマス

○委員長栗原亮一君 第七條ニ質問ガアリマスガ——無ケレバ第八條ニ移リマス——第九條 少シ伺ヒタイトコロガアリマスガ、「輸入原料品ヲ用井命令ヲ以テ指定

シタル物品ヲ製造シ云々」ト云フ中ニハ、例ヘバ別表ニアル紅茶粉ノ如キ、此等ハ紅茶ノ粉ナドヲ誰モ用井ル者ハアリマセヌガ、茶ヲ製造シテ外國ニ輸出スルノデアリマセウガ、サウ云フモノモ含シテ居リマスヤ否ヤ

○政府委員若槻禮次郎君 九條ニ付イテ此ノ時ニ例ヲ引イテ申シマシタガ、唯今御述ニナッテヤウナコトハ勅令デソレガ出來レバ九條ノ中ニ這入ルコトニナリマス、併シ果シテ入レルカト云フコトハ、未ダ考ガ及ンデ居リマセヌ、此法律ガ通過シタトキニ、到底サウ云フモノハ取締ガ着カヌカ、ドウデアアルカラ研究シマセヌカラ、唯今ドウト云フコトハ申兼ネマス、唯今確タル考案ヲ持ッテ居ルカト云フト、未ダ確定シタ考案ハ持ッテ居リマセヌト申ス外ハナイ

○山本悌二郎君 此處ニ「輸入稅ノ全部又ハ一部ノ拂戻ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトニナッテ居リマスガ、普通ノ考カラ申シマス、輸入シタル原料ヲ以テ内地ニ於テ品物ヲ製造シテ更ニ輸入シタル場合ニハ、其原料ノ輸入稅ヲ免除スルコト云フノガ、大體ニ於テハ、先ヅ相當ノヤウニ考ヘマスガ、然ルニ輸入稅ノ全部デナクシテ、又ハ一部ノ拂戻ヲナスコトヲ得ルコトナッテ居リマスガ、何カ全部デナクシテ、一部分シカ拂戻ス必要ハナイト云フ場合ガ、實際ニ於テアルノデアリマスガ、有ルトスレバドウ云フモノガ、政府ノ御意向中ニアルノデゴザイマスノデスカ、チヨットソレヲ伺ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君 輸入原料品ヲ以テ製造シタル物ノ全部ヲ皆輸出スルト云フコトニナラズニ、製造シタル物ノ一部ヲ出スト云フコトガナイトモ限ラナイ、チヨット言ヒマスレバ、今此處デ別ニ考案ハナイノデアリマスガ、例ヘバ大豆ヲ輸入シテ、豆粕ヲ輸出スル場合ニ、其間ニ油ト云フモノガ出ルト云フコトガアル、サウスルト大豆ノ全部ヲ免ズル必要ハナイ、ソレガ茲ニ這入ルカドウカハマダ考案ハアリマセヌガ、外國ノ例ナドニ依リマスルト、全部出ス物デモ、稅關デ幾分ハ稅金ヲ少ナクシテ、拂戻スルコト云フヤウナコトガ、外國ノ例ニナッテ居リマスガ、規定シテハ「全部又ハ一部」トシテ置ク方ガ宜カラウト思フノデス

○山本悌二郎君 分リマシタ、續イテ唯今ノ問題ニ關聯シテ御尋ネシマスガ、此全部ヲ戻スカ、一部ヲ戻スカト云フ如キコトハ、此案ニ依リマスルト、命令ノ定ムルトコロニ依ルト云フコトニナッテ居リマスガ、一體輸入稅ノ拂戻ナドト云フコトハ、此品物ニ對シテハ、戻稅ヲ全部スル、此物ニハ一部スルト云フコトハ少ナクモ重要ナル輸入原料品ニ對シテハ、法律ヲ以テ豫メ極メテ置イタ方ガ宜イカト考ヘマスガ、ソレヲ豫メ法律ヲ以テ定メテ置クコトガ出來ヌト云フノハ、今差詰メサウ云フヤウナ品物ガ、政府ノ方ニモ考案ノ中ニナイカラ、追テサウ云フヤウナ重大輸入原料品ト云フヤウナモノガ出來テ、戻稅ヲ全部若クハ一部シナケレバナラヌト云フ性質ノモノガアリマシタナラバ、其際ニハ追々其必要ニ應ジテ法律ニ據ッテ之ヲ規定シテ置クト云フヤウナ考デゴザイマセウカ、ソレトモ是ダケノコトハ矢張此命令ノ範圍内ニ於テ、未長クヤッテ往ク方ガ宜イト云フ御考デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 此輸入原料品ヲ製造シタモノデ、外國ヘ出サウナモノニ對シテハ、戻稅ヲシテ貫ヒタイト云フヤウナコトハ、從來頻リニ希望ノアルコトデアリマスガ、併ナガラ何分取締ガ着カヌデ、サウ云フ風ニ出來ヌト云フコトガアルカラ、今日行ハレテ居リマセヌ、ソレデ此法律ヲ出シテモ、此中ノ物ガ何ヤト云フ考ハ、ハッキリシテ居ル

○福島宜三君 少シ伺ヒタイトコロガアリマスガ、「輸入原料品ヲ用井命令ヲ以テ指定

シタル物品ヲ製造シ云々」ト云フ中ニハ、例ヘバ別表ニアル紅茶粉ノ如キ、此等ハ紅茶ノ粉ナドヲ誰モ用井ル者ハアリマセヌガ、茶ヲ製造シテ外國ニ輸出スルノデアリマセウガ、サウ云フモノモ含シテ居リマスヤ否ヤ

ノデハアリマセヌ、例ヘバ今日考案ヲ付ケテ居デモ、今日ノ經濟上宜カッタモノガ、或ハドウ此外國貿易ノ關係ガ變テ來テ、他ノ品物デ又製造サレテ、外國ヘ出ルモノガ無イトモ限ラヌノデ、之ヲ從來加工品ノトキニ命令デヤッタ如ク、命令ニ讓ッテ置イテ其場合ノ生ジタトキニ、成ルベク適切ナル戻稅ノ方法ヲ立テ、往ク方ガ宜カラウ、ソレデ唯今ノ考デハ此場合第九條ニ據ッテ處理スル積リデ法律トシテ更ニ出スト云フコトハ致サヌデ、此第九條ノ働キデ、サウ云フコトヲ致ス考デアリマス

○委員長栗原亮一君 第十條ノ質問ニ移リマス

○森本駿君 第十條ノ阿片デスガ、是ハ昨モ質問シマシタガ、政府ノ輸入スルモノハ此限リニアラズト云フ箇條ヲ入レルト云フコトガ、若シアルトスレバ、別段御異議ハナイデセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハチットモ異議ガアリマセヌ、サウナル方ガ明瞭ニナッテ宜イカモ知レマセヌ

○委員長栗原亮一君 外ニ御質問ガナケレバ、第十一條ニ移リマス

○森本駿君 此十一條ノ施行期日デスガ、現行法ニ據ルト條約ノ關係ヲ見テノ場合デセウカ、施行期日ハ少クトモ六ヶ月以前ニ之ヲ發布スルアリマス、而シテ是ハ勅令ニ據ッテ定ムトアリマスガ、之ヲ勅令デ發布スルトキニハ、所謂六ヶ月前ニ其期即チ認メテ、愈々施行スル日ヲ勅令デ出サレル御見込ナデスガ

○政府委員若槻禮次郎君 其通りデス

○島田三郎君 サウスルト施行ノ期日ヲ豫告スルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 豫告ト云フ譯デアリマセヌガ、勅令ヲ出シテ例ヘバ此法律ガ四月一日ニ公布ニナッデ居レバ、關稅定率法ハ十月一日ヨリ之ヲ施行スト云フ一ツノ勅令ヲ出スノデス

○山本悌二郎君 六ヶ月ト云フノハ、百八十日ト云フ意味デセウカ、或ハ月ノ勘定デセウカ

○政府委員石井菊次郎君 六ヶ月トアリマスカラ、日數デナク、矢張月數デアリマス
○山本悌二郎君 サウスルト例ヘバ四月ノ十日ナリ十一月ナリニ公布ニナルトスレバ、ソレカラ繰ッテ往ッテ、丁度六ヶ月目ニ當ッタ月ノ十一日カラヤルコトニナリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 其當日デ宜カラウト思ヒマス

○島田三郎君 是ニ付イテハ見越輸入ガアッテモ仕方ガナイノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ドウモソレハ仕方ガアリマセヌ

○委員長栗原亮一君 外ニ御質問ガナケレバ、十二條ニ移リマス

○内山吉太郎君 十二條ニ「八十六號ハ之ヲ廢止ス」トアリマスガ、此八十六號ハ矢張其頃ハ大問題デアッタノデ、万己ムラ得ヌ事情ヲ酌取ッテ、政府モ議員モ御同意ニナッテ、其時島田三郎君ノ御演說モアッテ、滿場ノ同意モ表サレタ次第デアリマスガ、第四條ニ於キマシテハ、各國ノコトガ這入ッテ居リマスガ、此八十六號ハ單ニ露西亞ニ對スルダケノ法律ヲ設ケタノデアル、ト云フモノハ此法律ノ成立ヲチヨット御話シセヌケレバ分リマセヌカラ、概略其成立ヲ述ベテ、サウシテ質問ヲ致シマスガ、私共ガ關稅免除ノ運動ヲシテ衆議院ヲ通ルト直グニ露西亞ノ方デハ、吾々ニ許スベキ漁場 昨年マデ現ニ許シ

テアルモノヲ、本年直チニ關稅減稅ニナルト同時ニ取上ゲマシタ、ソレガ喰止策トシテ、外務省ノ方デ數月掛ッテ公使館ニ掛合ッタケレドモ、效ヲ奏セズ、ソレデドウシタラ宜カラウト云フノデ、已ムラ得ヌ禁示法案ヲ拵ヘルノ外ナイト云フコトニナッテ、此禁示法案ガ出タノデアリマス、ソレデ第四條ノ法律ガ出來テモ尙心配ガアル譯デ、是ガ同ジ効力ガアルカナイカト云フコトハ、私共ハ法律ニ暗イモノデ、又手順モヨク存ジマセヌカラ念ノタメニ伺フノデスガ、八十六號ノ法律ハ斯ウナッテ居リマス「外國ヨリ輸入スル鹹魚及燻製魚ニ對シ明治三十年法律第十四號關稅定率法ニ定メタル外仍舊價百分ノ五十以下ノ輸入稅ヲ增課シ魚粕ニ對シ原價百分ノ五十以下ノ輸入稅ヲ賦課スルコトヲ得但シ此稅率及其毎年ノ施行期間ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」是ガ八十六號ノ文面デアリマス、ソレデ此時分外務省デハ心配シテ、外國ニ對シテ斯ウ云フ禁止法ヲ拵ヘルノハイカスカラ、何トカ公使館ニ向ッテ交渉スルカラト云フノデ、確カ其時ニ青木外務大臣ノトキデアッタト思ヒマスガ、私ハ大臣ノ交渉ヲ手緩シト罵ッタ位デアリマスガ、其間各議員ニ訴ヘテ、直チニ法律トシテ出シタノデアリマス、サウ云フ事情デ、昨日免稅シタモノニ對シテ、今日直グニ禁止法案ヲ拵ヘナケレバナラヌト云フ境遇ニ陷ッタデアリマス、ソレデ四條ノ法律ガ出來テモ、八十六號ヲ存シテ置クノガ、便利デアラウト思フノデス、ソレカラ又露西亞ニ對シテ、イクラカ感情ヲ害シテモ、此法律ヲ拵ヘル場合ガ出來テ拵ヘタノデアルカラ、之ヲ取消スノ必要ハナカラウ、寧ろ之ヲ存シテ置イタ方が、外交上効ヲ奏スルコトガアラウト考ヘルノデ、第四條ガ出來テモ、是ハ各國ニ涉ッテ居リマシテハ、八十六號ノヤウニ至レリ盡セリト云フ譯ニハイカヌデアリマスカラ、私ハ此法律ヲ現在ノ儘ニシテ置キタイト思フノデス、ソレデモ政府委員ハ第四條ガ出來レバ、此八十六號ハ廢シテモ一向差支ナイト云フ御考デアルカドウカ其處ヲ伺ヒタイノデス

○政府委員若槻禮次郎君 八十六號ヲ廢シテ宜シイト云フ考ヲ立テマシタノハ、此四條ヲ今同作ッタカラデアリマスガ、尙其上ニ唯今御讀ミニナッタ八十六號ニ「外國ヨリ輸入スル鹹魚及燻製魚ニ對シ明治三十年法律第十四號關稅定率法ニ定メタル外」トアッテ、此明治三十年法律第十四號ノ關稅定率法ト云フモノガ、今度ノニ變ハルノデアリマスカラ、此案ヲ置キマシタコトガ、自カラ法律第八十六號ハ、何トカシナケレバナラヌト云フコトニナリマスノデ、今回四條ノ方ニ入レタノデアリマシテ、之ヲ廢シテ宜シイ法案ヲ立ツルト云フトカ、或ハ此法律ヲ遺シテ置カウト云フノハ、一種ノ御意見デアリマスカラ、別ニ申上ゲマセヌガ、政府ノ立案シタノハ、唯今申上ゲマシタヤウナ趣意デアリマス

○森本駿君 非常特別稅法ノ輸入稅ニ關スル規定ヲ廢スルト云フコトデアリマスガ、米初ノ輸入稅ハ固ヨリ除イテアルガ、彼ノ稅法調査會デ、非常特別稅其他ノ稅法ノ調査ヲスルヤウナ、政府ノ意思デアリマスガ、此規定ガ決議ニナルト云フト、輸入稅ニ關スルコトダケハ、モウ稅法調査會ノ問題カラ取除ケラレシマフト云フコトヲ認メテ、此規定ヲ設ケラレタノデアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 此關稅ノ改正ハ、ドウシテモ六箇月ノ期間ヲ置カナケレバナラヌモノデアリマスカラ、後レニ後レト、又ソレヨリ先キニ後レマスカラ、必要デアル以上ハ、早ク立法シタイト云フノデ、立案致シマシタガ、政府ガ此法律ヲ制定シタカラト

云々、稅法調查會が喙ヲ容レラヌト云フコトハナイノデアリマシテ、調査ノ結果、關稅ニマデ及ボサナケレバナヌト云フコトナレバ、無論ソコマデ往ッテ宜シイト思ヒマス
○委員長栗原亮一君　モウ條項ニ付イテ質問ハアリマセヌカ―　ナイヤウデスカラ、ソレデハ明日ハ日曜―　月曜日ノ午前十時ヨリ開會スルコトニシテ、今日ハ是デ散會致シマス

午前十一時五十四分散會

衆議院關稅定率法改正法律案委員會會議錄第三回正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
一二	下	二五	減稅品	禁制品	同	同	一五	減稅	禁制
一三	上	三	減稅	禁制					